



さくら湖だより

さくら湖マラソン大会開催される



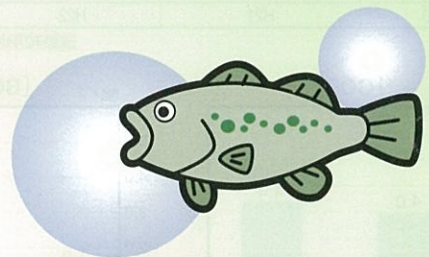
6月9日に第16回さくら湖マラソン大会が開催されました。当日は16部門に分かれ、小学生から大人まで1270人の参加者が健闘しました。三春ダム管理所職員も参加し、皆さんの応援に励まされながら完走しました。



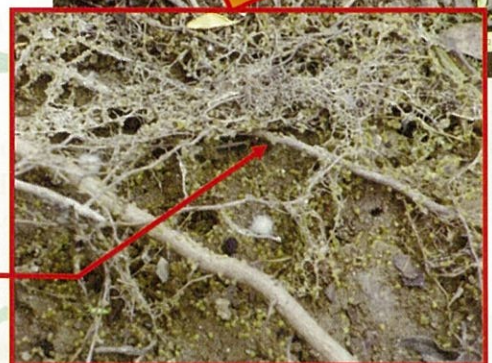
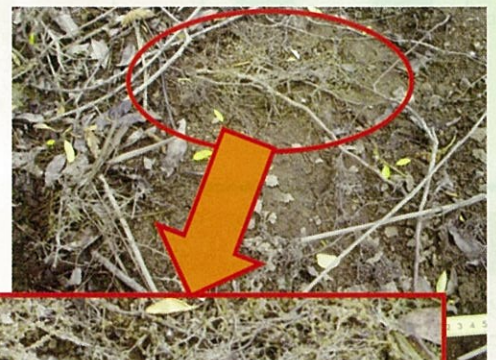
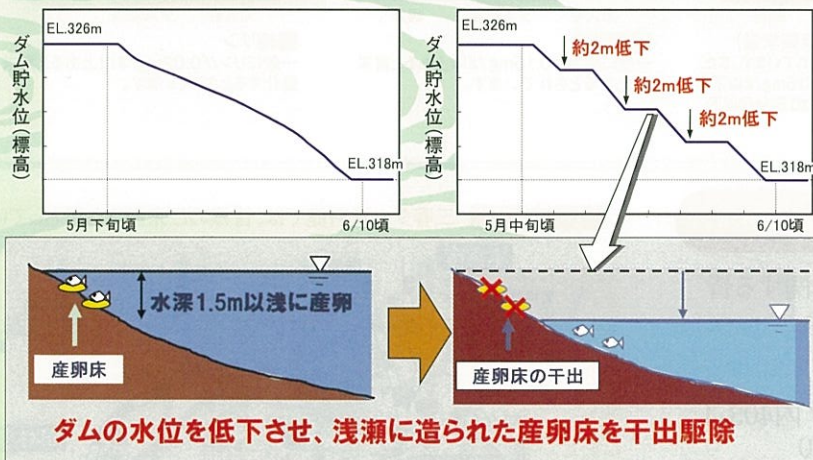
◀三春町提供

外来魚駆除対策結果

5月17日から6月11日まで、洪水期に備えてダムの水位を下げることを利用してオオクチバスの産卵床を干し上げる取り組みを実施しました。その結果、昨年度より**5割以上多い、189地点**で産卵床を干し上げることが出来ました。



干し上げの概要



黄色い粒が
オオクチバスの卵



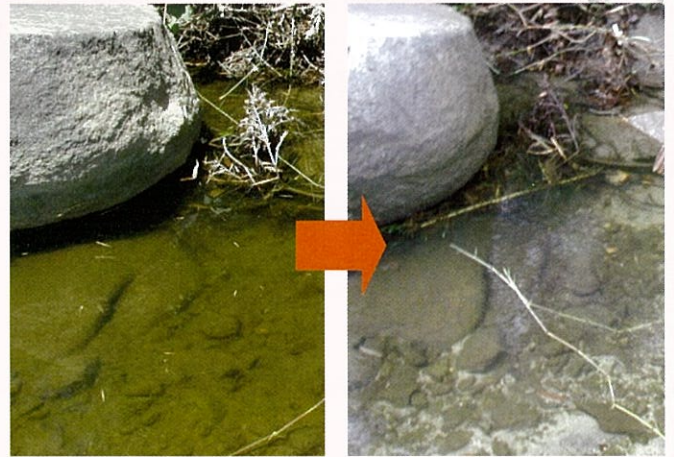
～リフレッシュ放流を実施しています～

大滝根川の河川環境を保全するため、平常時毎秒2～3m3の放流量から、**最大で毎秒20m3の放流を行う**ことで、ダム下流のよどみや古い藻類を洗浄し、新しい藻類の成長を助けます。また、水生生物の良好な生育環境の保全を図る効果が期待されます。

また、この際、一定期間水位を保って外来魚（ブルーギル）の産卵を促し、産卵後にリフレッシュ放流を実施してダムの水位を下げることで産卵した卵を干しあげて数を減らす取り組みを実施します。

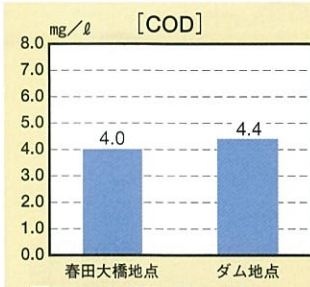
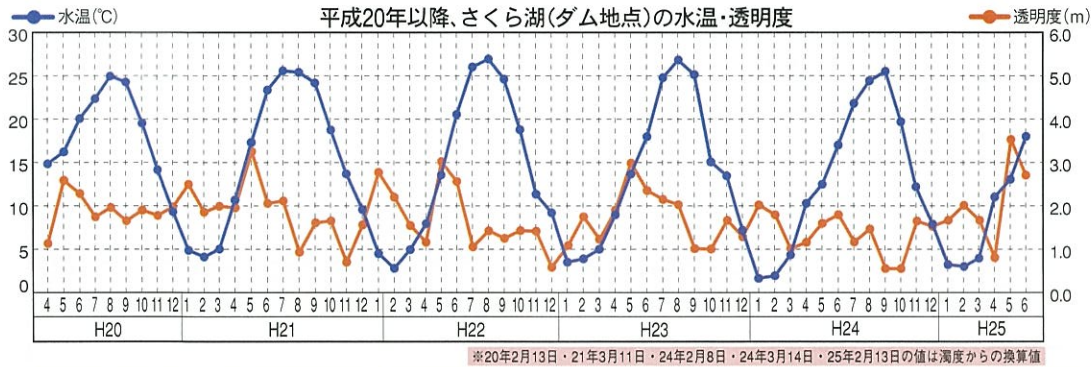
実施期間は10月4日までの隔週金曜日に実施します。（天候によりリフレッシュ放流は、中止する場合があります。）

実施の際、雨が降っていなくても**河川の水位が上昇します**ので、河川をご利用の方はご注意ください。

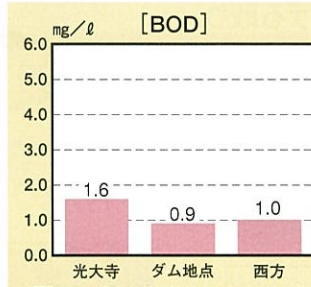


水質の状況 平成25年6月12日現在

三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



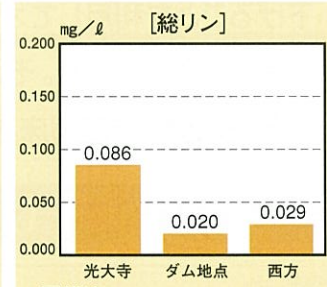
■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値



■BOD(生物化学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。 <0.5l≒0.5mg/l以下



■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダム管理所では、ダム管理やさくら湖の水質などに関する皆様からの質問やご意見、情報の提供をおまちしています。

郵便またはFAXで

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>

■案内図■ 三春ダム資料館では、皆様のご来館をお待ちしています。



■郡山東.I.Cから
車で約15分

■郡山駅から
車で約20分

■三春駅から
車で約10分



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。